

地球にやさしいエコラのしくみ

ごみ固形燃料ができるまで

私たちの出したごみが、どうやって燃料になるんだろう？環境にやさしい工夫もたくさんあるぞ。変身するまでを見てみよう！



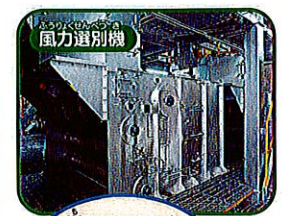
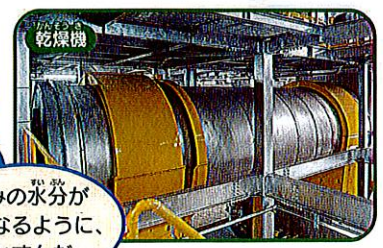
5白分の燃えるごみがたっぷり入る大きさなんだって。



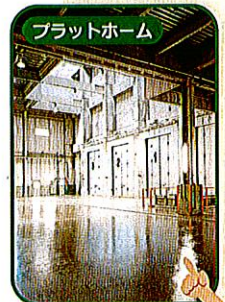
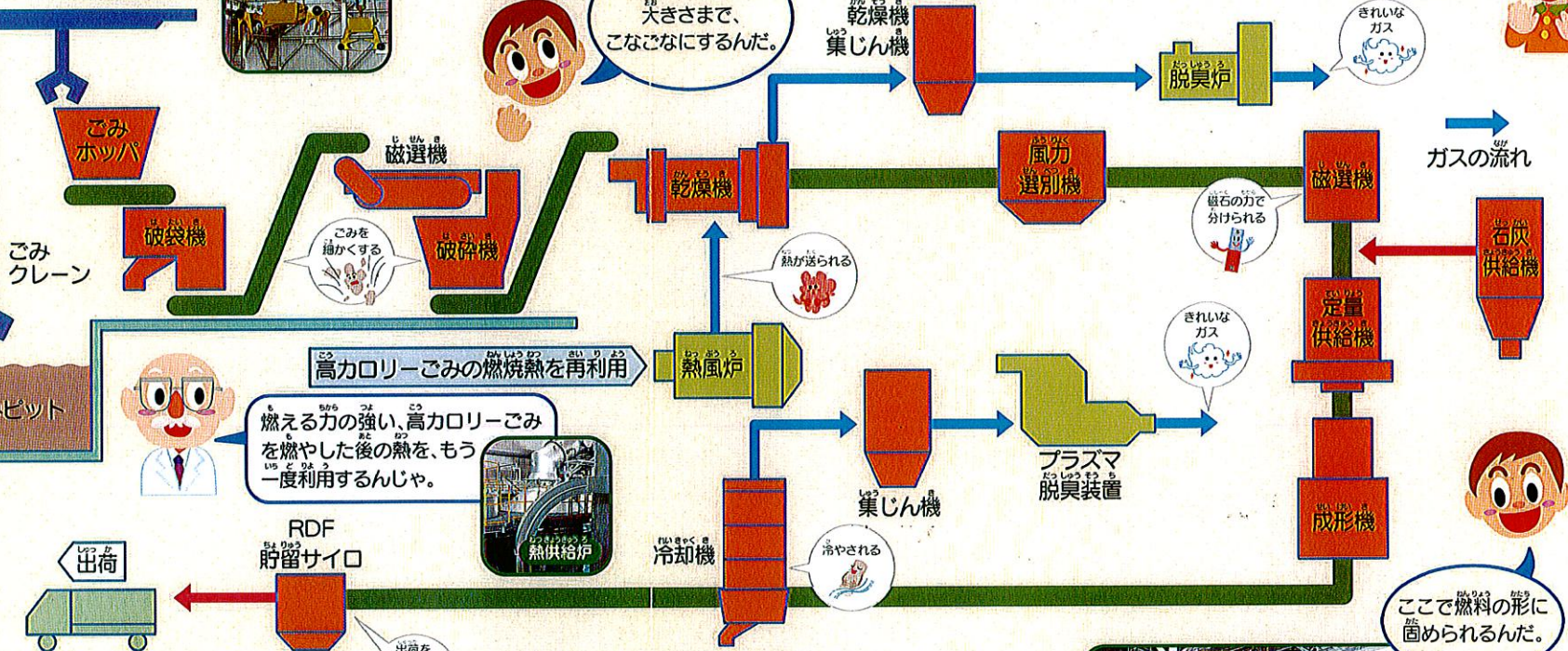
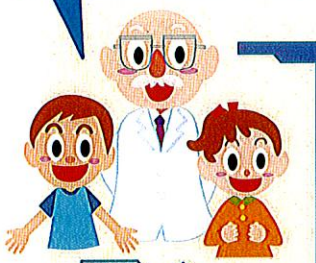
ごみを乾かやすい大きさまで、こなごにしているんだ。



ごみの水分がなくなるように、乾かすんだ。



燃えるごみと燃えないごみが、風の利用して分けられるのね。



わあ、広い！ここならごみ収集車も安全に動けるね。

できあがった固形燃料は、電力をつくるエネルギーとして活やくするんじやよ。



真ん中の大きな画面やパソコンで、機械を安全にコントロールしているのね。



高カロリーごみの燃焼熱を再利用。燃える力の強い、高カロリーごみを燃やした後の熱を、もう一度利用するんじや。



ごみから出るにおいを、プラズマを利用して分解してしまうのね。



RDF(アール・ディ・エフ: 固形燃料) ごみから作り出される燃料のことじや。保存しやすく、運びやすい、良く燃える燃料じや。直径は3cm、長さは5cmぐらいの大きさじやよ。



ここで燃料の形に固められるんだ。

